

町内会事務所は祝日を
除いて月曜日～金曜日
10時から16時まで
開いています。

町内会だより

2011年度 No.11 (2月号)

玉川学園町内会
町田市玉川学園2-19-5
Tel/Fax : 042-725-0438
E-mail: t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp
http://www.194-0041.com

お待たせしました 健康づくりウォーキングのお知らせです

-成人部-

昨年、大震災のために中止になった『春の健康づくりウォーキング』を、あらためて開催いたします。

以下の要領ですので奮ってご参加ください。

開催日 平成 24 年 3 月 31 日(土)
集合場所/時間 こそもす会館前 午前 10:00
玉川学園前駅南口 午前 9:45
(こそもす会館まで幹事と一緒に歩いていただきます)
参加費 無料(ただし弁当付き。飲み物は各自用意)
参加人員 約 90 名
参加申込方法 3 月 12 日(月)から 3 月 16 日(金)までに
町内会事務所でお申し込みください。
弁当引換券付きの『名所ガイド付きのしおり』を
お渡しします。

コース

こそもす会館前 10:00 ⇒ 昭和薬科大学正門 ⇒
しだれ桜 ⇒ 弁天橋公園 ⇒ 恩田川北岸 ⇒
吹上橋 ⇒ 堂之坂公園にて昼食 11:30 ⇒ 市立総
合体育館 ⇒ 恩田川南岸 ⇒ (弁天橋公園) ⇒ 高
瀬橋 ⇒ 鞍掛けの松 ⇒ かしの木山自然公園
⇒ こそもす会館前 14:00 解散
歩行距離 約 8km、歩行時間 約 2.5 時間(休憩
含まず)

たのしかったよ もちつき体験会

-青少年部-

例年にも増して今期は寒さは厳しかったものの、2月11日は晴天の中、恒例の餅つき体験会が、玉川学園文化センター前で実施されました。

本年度は総勢200名以上の参加となり大盛況でした。40キロの餅米を、セイロで次々に蒸し、蒸しあがったものを、その場で、どんどんついていきます。中々見られる光景ではないのでしょうか、開始に伴い、餅つきを体験したい参加者が列を作りました。

順番を待って小さいお子さんが、一生懸命重い杵を持ち上げてつく姿はほほえましいものでした。また、駐在所の野村さん、岡村さん、地元消防団の6名の方が応援に駆けつけてくださり、力強く餅をついていただきました。

つきあがった餅は、あんこ、きなこ、ごま、そして神奈川県三浦産の大根を使用した、からみ餅などつきたての温かい餅に舌鼓をうつ姿が見られました。

帰りには「おいしかった」と沢山の喜びの声を聞き有難く感じております。

寒い中、沢山ご来場いただき有難うございました。



災害時地域住民連絡網の構築を進めています

東京都から助成金の交付を受けて、玉川学園地区では“災害時地域住民連絡網の構築”を進めています。

そのため、簡易無線機を購入し、町内会事務所に親機を、町内会各地区(計8地区)、消防団、町五小学校、近隣自治会にそれぞれ子機を1台ずつ配備しました。電波テストの結果、親機と玉川学園地区内の交信状況は良好でした。

また、災害時に最も連絡が必要な、市役所と消防署にも、電波が届くことが確認できました。

これから無線機の利用マニュアル作りを進め、災害時に備えたいと考えています。

—防犯防災部—



平成 24 年度の定期総会が近づいています。

-総務部-

平成 24 年度の定期総会は 4 月 22 日(日) 13:00 から さくらんぼホールで開催されます。また、平成 24 年度は役員・幹事の改選時期です。来月号のだよりや、町内会広報 119 号でもお知らせしますが、是非とも出席されることを希望いたします。

選挙世話人も決まりました。地区選出幹事の選出については、各地区で選出して 3 月 31 日(金) 12 時までに 町内会事務所または、選挙世話人にお届けください。

立候補届出は 4 月 1 6 日(月)～4 月 20 日(金) 12 時までに 町内会事務所前に設置の立候補届け出箱にて受付けます。用紙は自由ですが住所氏名(ふりがな)を明記してください。

推薦の場合は推薦者の氏名もお書きください。

選挙世話人

第1地区	椎橋 茂
第2地区	浅井 和子
第3地区	亀田 良春
第4地区	春日 尚子
第5地区	藤吉 健郎
第6地区	出沢 克久
第7地区	後藤美知子
第8地区	山口 泰男

敬称略

資源回収の報告

-環境部-

1月の回収は115.1kgでした

当日朝の9時までに出示してください

問合せは町内会事務所

または大興資源 045-929-4813

広報部からのお知らせ

立春も過ぎ、2週間が経ちましたが、今年は寒くて梅もまだ咲きません。インフルエンザも流行し、震えが止まりませんが、せめて心の中だけでも暖かい気持ちで過ごしたいものです。

2月定例幹事会(2/7)報告

-総務部-

1. 春の健康ウォーキング(3/31)の件
2. 紙ひも(後期分)の購入・配布
3. 憩いの椅子の補修
4. 新規印刷機への入替え
5. 町田さくらまつり協賛
6. 災害時地域住民連絡網の構築の件



消防団員を募集しております

消防団員は日頃、各々の職業（サラリーマン、自営業等）に専念し、災害発生の際に団員として、その対応に当たるのが主な任務です。

玉川学園地区の災害には、第 1 分団第 5 部の消防団（団員数 21 名）が対応してくれます。

町田市で、今年優良団員として表彰された、第 1 分団第 5 部班長川崎さん（電気店）は、

「消防団には、強く生きる知恵が積み重ねられています。町のため、自分のために共に立ち上がろう。」と呼びかけています。若い方達の応募をお待ちしています。



川崎さん

玉川学園地区まちづくりの会からの参考図書の紹介です

『住みよいまちと暮らしのデザインガイド』 発行: 玉川学園地区まちづくりの会

- 魅力的な「まちなみ」と豊かな「コミュニティ」を実現するための「デザインガイド」
- 新築だけでなく、今日明日にもできるちょっとした工夫の「アイデア」が満載
- 思いを同じくするもの同士が連携して実現できるバイブル
- 隣にやってきた開発建築事業者へも「まちの文化と歴史」を語れる教材

玉川学園地区町内会・自治会連合会によって制定された『玉川学園地区建築協約』は「憲章」と「申合せ事項」によって構成されています。

この協約の参考図書として「まちづくり方針」

「住みよいまちと暮らしのデザインガイド」

が記載されています。

□ 問合せ:

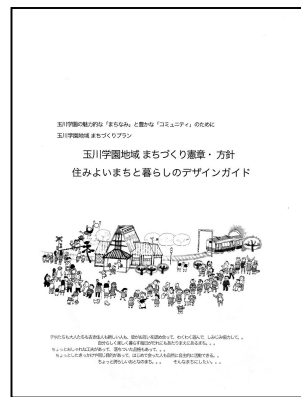
□ □印刷:

「玉川学園地区まちづくりの会」

ホームページから

「まちづくりプラン案」をクリック

<http://sites.google.com/site/tamagakumachi/home/>



スプレー缶の廃棄について

—環境部—

スプレー缶は「カン」ではありません。玉川学園町内会では「有害ごみ」として扱いますので、中身を使い切った状態で、毎月 2 回目のピン・カンの収集日に、町田市が用意する茶色の収集かごに廃棄して下さい。大興資源のカンのかご（黄色）に入れても持って行きませんので気をつけて下さい。

因みに乾電池も有害ごみですから同じかごです。（充電式電池、ボタン型電池は「電池」ではありません。扱いはカレンダーの 15 ページをご覧ください。）

蛍光管・水銀体温計・ライターはどうでしょうか？ これらの有害ごみは、「毎月 4 回目のピン・カンの日に白いかご」が正解です。

（割れた蛍光管は透明・半透明のビニル袋に入れてください。）

ただし、アルコール温度計、電子体温計、白熱電球、LED 電球はこれらのかごに入れず「燃やせないゴミ」として廃棄して下さい。

文化センターを考える住民懇談会

3 月 24 日（土）13 時 30 分より

文化センターホールにて

- ・文化センター運営委員*の選出
- ・文化センターの建て替えについて
- ・その他の意見交換

*文化センターの運営に関心のある方
（詳しくは、回覧・掲示板・文化センターにて文化センターニュースをご覧ください。）

フラッグアートからのご挨拶

— 総務部 —

今年度は夏の 8 月と冬の 12 月に恩田川遊歩道でお散歩やウォーキングをされる方々に声をかけられ観ていただきました。

秋の 11 月と正月明けに玉川学園前駅の駅前商店街で通勤や通学またお買い物の行き帰りの大勢の方に身近に親しんでご覧頂きました。ありがとうございました。

来年度も南大谷中、町五小、南大谷小の生徒・児童が大学生や大人の方々小さい園児と保護者の方々とする多種多様なフラッグアートが登場します。皆様お揃いでご覧下さるのを楽しみにしています。よろしくお祈りします。

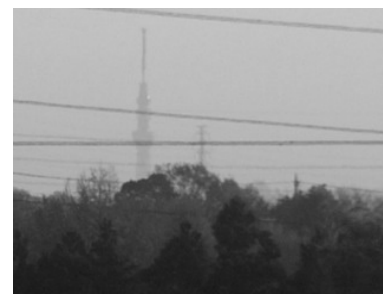


フラッグアートは平成 23 年度町田市「つながりひろがる地域支援事業」です

「スカイツリーが見えるんですって？」 2

玉川学園豆知識

10



前回の記事に多くの方から早速お知らせを頂きました。自宅からも見えるとお知らせをいただいた方もありでしたが、『7丁目の横浜市と県境の尾根からは東京タワーとスカイツリーがよく見えます。

晴れた日はスカイツリーを、夜はライトアップされたスカイツリー及び、東京タワーを見る事が出来ます。』とのことでしたので紹介します。

皆さんも是非、ご覧になってください。

NHKの人気テレビ番組「プラタモリ」ではありませんが、この学園地区の、いろいろな秘められた知られていない情報を、この欄にシリーズで提供できればと思います。

東北地震被災地への冬季物資などの支援について(ご案内)その 2

3.11 の東北地震被災から間もなく 1 年が経ちますが、被災地の復興にはまだまだ大きな協力が必要です。

12 月の町内会日より、現地で困っておられる方々への支援物資配達に努力される下記支援ボランティアグループへの冬季物資・義援金送付のご案内をしたところ、多くの方々から支援物資・義援金が送られ、喜ばれました。有難うございました。

極寒の続く季節、まちの復興にはまだ時間がかかり、冬物衣類、布団、毛布のほか、インスタント食品、貯蔵食品、トイレトペーパーなどの生活必需品、さらに、飼い主行方不明のペットなど一時預かりしている生き物を引き取って頂ける方も求められています。

困った時の、できる範囲での支えあいが、日本の伝統的な美風です。下記にご連絡、支援を申し出られ、支援物資を直接お送りいただきますようご案内申し上げます。

記

生活必需品送付先

〒981-3213 仙台市泉区南中山 1-11-13 清水八千代様方

東松島 牛綱・野蒜地区被災者支援グループ

電話 022-347-9603

義援金の受け入れ口座番号

ゆうちょ銀行 店名 九〇八 店番 908

普通預金 番号 3301996 口座名 シミズヤチヨ